

6 短期大学について

(1)短期大学の特徴

①「教養科目」と「実学的な科目」

短期大学は、「職業または实际生活に必要な能力を育成する」ことを目的とする大学で、基本的に2年制（医療系では3年制が多い）です。実践的な能力を養成することが重視され、就職を視野に入れたカリキュラムとなっていて、卒業すると「短期大学士」の学位を取得することになります。

②多忙だけれど充実の日々

短い期間で実践重視のカリキュラムが組まれているため、授業がつまみついていて、実験・実習も多く、レポート提出もあります。資格取得を目指す人はその学習も必要です。短期大学生は、将来の目的に向かって、効率的で充実感のあるキャンパスライフを送っています。

③資格の取得

保育士や栄養士、小中学校教諭二種の免許状など、卒業までに所定の専門科目を全て履修して単位が認定されると取得できる資格と、看護師や歯科衛生士など、認定を受けた短期大学で規定の単位を取得すれば卒業後に国家試験を受験できる資格があります。各種資格取得を目指した講座が開設され、サポートが充実している短大もあります。短大によって取得できる資格は千差万別なので、各校パンフレット・ホームページ・オープンキャンパスなどでしっかりと調べることが大切です。

④就職活動サポート

短期大学卒業生の就職率は4年制大学を上回っています。自己分析やキャリアプランの作成、職種・資格別ガイダンスや面接実習、マナー講座など、様々な就職支援をしている短大も多くあります。

⑤4年制大学への編入・短大専攻科への進学

4年制大学の3年次または2年次に編入学する短大生もいます。編入学試験を受験して入学すれば短大で修得した単位が認められるので、大学では残りの単位を修得すれば卒業要件を満たすことになります。併設大学への編入では、学科試験の免除や学費の免除など優遇される場合もあります。また、短大の中には4年制大学からの多くの指定校枠を確保しているところもあります。

短大に併設された専攻科に進むと、より高度な知識・技術を身につけることができます。例えば、看護系で助産師や保健師など本科では取得できない資格が得られるような場合もあります。

(2)入試方法

学校推薦型選抜〔指定校制（専願）・公募制（専願・併願）〕、総合型選抜、一般選抜があります。制度については「5. 私立大学について」の「入試制度について」を参照して下さい。

ほとんどの短期大学は、一般選抜の募集人員は少なく設定しているので、学校推薦型選抜や総合型選抜で受験することが望めます。

(3)入試対策

短大によって入試の内容や日程が異なるので、早めに各短大のホームページをチェックし、オープンキャンパスに行って募集要項を手に入れ、情報をしっかりと把握することが大切です。特に、総合型選抜のエントリーは6月頃から始まります。エントリー後に面談が複数回あり、数ヶ月にわたって選考が行われるケースもあり、夏休みになってから動いていたのでは間に合わない場合もあります。他校とは併願できない「専願」のみの総合型選抜になっている場合もあるので、よく調べましょう。

学校によっては評定平均値が点数化されているので、少しでも上げるよう努力が必要です。

(4)短大の入試スケジュール

1 学 期	4月 5月 6月 7月		進学説明会やオープンキャンパスで情報を収集する。体験講座・模擬授業などの受講。 *25年度入試(24年度3年生)は、新課程の初年度なので、特に情報収集が大事！ 総合型選抜のエントリーが始まる。*エントリー・出願の時期は学校によって異なる。 志望校の最終確認。オープンキャンパスに参加し、自分の目で確かめる。要項入手。
2 学 期	8月 9月 10月 11月 12月	推 薦 ・ 総 合	下旬～ 指定校・特別推薦一覧の公示→応募→校内選考・決定 *指定校利用を予定していても、その他の入試対策を必ずしておくこと。 学校推薦型選抜・総合型選抜（エントリー）出願手続き 募集要項の「願書」「志望理由書」などを完成させ、必要書類を整えて出願。 学校 推薦型選抜・総合型選抜 実施 学校推薦型選抜・総合型選抜 合格発表・入学手続き
3 学 期	1月 2月	一 般	一般選抜 出願手続き 一般選抜 実施 一般選抜 合格発表・入学手続き

(5)短大で学べる学問分野

学科系統	各短大に設置されている主な学科名の例	特徴・注意点など
人 文	日本文学・外国文学 史学・宗教学 心理学・人間科学・コミュニケーション学 文化・教養学	文学を通して文化を学ぶ。 歴史を学ぶ・宗教から人間を考察。 人間の心理や行動を科学的に考察。 選ぶ時は、中身を確認し慎重に。
語 学	英語英文・英米語など	実用的な語学力と国際教養。
教 育	保育・幼児教育 初等教育学・養護教員	音楽などの実技科目の素養が必要。 幅広い知識のある教育者の育成。
看護・医療 保健・福祉	看護学・医療技術・その他医療系 保健・衛生学	3年制が多い。国家試験合格を目的とし、高度な技能が要求される。
家 政 生 活	家政学・生活科学・住居学 食物・栄養学・被服学	「衣食住」を中心に学ぶ。 資格が取れる学科は人気が高い。
法 律 経済・経営・商学 社 会	法学 経済学・経営学・商学・経営情報学・秘書学 社会学・社会福祉学・観光学その他	法的なものの見方を養う。 経営・秘書などは実務的な専攻。 社会の仕組みを学ぶ。観光は実務も。
情報・メディア 国際関係	情報学・メディア学 国際関係学	情報化社会に役立つ技能を学ぶ。 国際文化や国際関係を学ぶ。
工 学 農・畜産	機械工学・自動車工学・電気・電子・情報工学・ 土木・建築学・経営工学・その他工学系 農学・園芸・畜産学その他	専門知識と技能を身につけ、卒業後は専門技術者や生産現場スタッフとなる者が多い。
芸 術 スポーツ・健康	美術・デザイン・音楽・その他芸術系 体育学その他	実技重視。卒業後の進路など確認を。 スポーツを科学的に学ぶ。